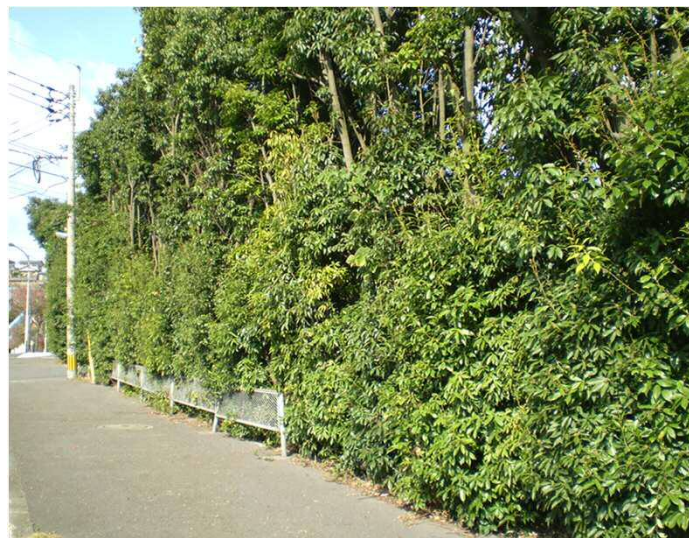




〔撮影場所; 八幡東区平野〕



〔撮影場所; 戸畑区鞘ヶ谷〕

街路樹ではないが、高垣として植えられたものが手入れされずに大きくなってしまったもの。

ブナ科 アラカシ（粗榿） 落葉広葉高木 樹高10～15m

カシ類は種々ある中でアラカシが一番身近に利用されている。但し、街路樹として用いられる例は多くない。生垣、高垣として利用される例が多い。（棒ガシ）葉の先端から2/3くらいまで鋭鋸歯となっており、他のカシ類より鋸歯が大きい見分け易い。カシ棒は丈夫で固く、古くから道具の柄や武器などとして利用されてきたため一般家庭の周囲に多いものと思われる。ドングリはアラカシの実が代表しているようなもの。



アラカシの実 <ドングリ>

街路樹としての代表的路線
八幡東区 平野11号線
八幡西区 黒崎熊手1号線